



イノプロム 2017
日ロ共催分科会「工業団地における協力」



2017年7月5日現在
ロシア工業団地協会

工業団地をはじめ産業インフラと投資環境の整備がロシアで進展するに連れ、外国企業のロシアへの生産進出はノックダウン的な組み立てを主体とする「点」の形態から裾野産業の育成も視野に入れた産業ピラミッドの一部を構成する「層」の形態へと広がっていく展望を見出し、していくことが重要になっています。そのためのロシアと外国との企業間の相互関係は、外国企業による工場の建設・操業に留まらず、ロシア企業との共同生産やロシア企業との技術協力、人材育成協力によるサプライヤーの育成など、より幅広い領域への拡大が見込まれます。この分科会では、日本・アジアの企業のロシア進出を核としたロシアにおける幅広い産業協力・技術協力の可能性と課題をめぐり、日本・アジアとロシアの双方向で活発な議論を行いたいと考えます。

- 会議名：** MAKE WITH RUSSIA & JAPAN/ASIA
～日本・アジア諸国との産業協力によるロシアの新たな産業技術開発
- 日時：** 2017年7月11日（火）16:00～17:30
- 場所：** 国際展示センター「エカテリンブルグ EXPO」
第4パビリオン/ホール4
- モデレーター：** 大橋 巖 ロシア工業団地協会 日本・アジア太平洋地区担当顧問
- パネリスト：** マクシム・パズニコフ ロシア工業団地協会 共同会長
石井壮之介 日立建機 執行役 マイニング事業本部長
新井俊一 三菱重工環境・化学エンジニアリング ロシア・CIS 総代表
チョン・ヒチョル 韓国貿易協会 (KITA) 国際協力部長
ファブリス・ジャンフランソワ・ゴルリエ いすゞRUS 社長
マクシム・シェレイキン ロシア技術開発機構 長官
セルゲイ・ヴォロゴツキー ロシア工業開発基金 副総裁
ワレリー・ボンダレンコ コーナル産業グループ 社長
アレクサンドル・コチェリニコフ 合弁企業「三島マシプロム」 社長
アレクセイ・クルィシェフ SMC ニューマチック 社長
ニーナ・ゲーリス KPMG ロシア 税務・法務プラクティス パートナー
その他
- 言語：** ロシア語、日本語、英語(同時通訳)
- 参加者数：** 60～80名